

第3回「JATA SDGs アワード」受賞取組み（環境部門）

優 秀 賞

会 社 名 クラブツーリズム株式会社

テ ー マ 名 : 中山間地の村をリジェネラティブ・ツーリズムでファンづくり!
「旅するいきもの大学校!第1期～長野県生坂村」

取 組 概 要 : 地域住民と共に森に手を加え、生物多様性やネイチャーポジティブといった環境変化に対するアクションを体感して、交流を介しながら「何度も訪れたくなる」村づくりを進めるリジェネラティブ(再生型)ツーリズムへの取組み。

受 賞 理 由 : 地域住民・大学・企業・スポーツクラブの多様な共創体制により、参加者の深い関与と再訪を促進。観光名所ではない地方の交流人口増加と関係人口育成に大きく貢献する優れた取組みです。

特 別 賞

会 社 名 沖縄ツーリスト株式会社

テ ー マ 名 : 沖縄ならではの再生型観光:ビーチクリーンで想いを繋ぐ
沖縄の離島全島チャレンジ

取 組 概 要 : 沖縄県の有人離島 38 島全てを 5 年かけて訪問するビーチクリーンツアーをシリーズで催行する取組み。

受 賞 理 由 : 役場のごみ処理部局や現地の小中学校と一緒に清掃活動や海ごみ処理の現状視察を通じて関係人口創出にもつなげ、離島の環境保全と地域交流を両立させた点が画期的です。

奨 励 賞

会 社 名 株式会社 J T B

テ ー マ 名 : Green Meetings & Events ～Co - Creation Model～

取 組 概 要 : M&E (会議・イベント) 領域において、「CO²の排出量の可視化・削減」及び「参加者の環境配慮への行動変容を創出」することを目的とするプログラムを策定。イベントの「ナカ」だけでなく「マエ」と「アト」も包含しながら、CO²排出量の削減・環境配慮の実現を目指す取組み。

受 賞 理 由 : M&E 領域における CO² 排出量可視化・排出量削減まで踏み込んだプログラムとして高く評価されました。主催者と参加者双方に環境配慮を促す体系的なアプローチは、業界標準化や他業界への展開可能性を秘める先進的なソリューションで、企業の環境配慮活動を強力に後押しする取組みです。

奨励賞

会 社 名 株式会社ジャルパック

テーマ名： 旅アカデミー 日本離島クラス「これからの生き方を島から学ぶ」
～島の未来への挑戦～

取組概要： 離島地域の関係人口創出を目的に、離島地域において課題解決に尽力している講師から島特有の文化・自然を守ることの重要性等を学ぶ「座学プログラム」と実体験の「現地プログラム（ツアー）」からなる旅と学びの地域体験プログラム。

受賞理由： 離島の環境保全、文化継承、持続可能な観光をテーマに、座学と現地体験を組み合わせた教育プログラムとして評価されました。地域住民や観光客、多世代を巻き込む高い包摂性があり、持続可能な地域づくりの発信事例として有効です。

奨励賞

会 社 名 株式会社 JTB

テーマ名： ロス旅缶

取組概要： 流通に乗りづらい一次産品に新たな価値を付加し、缶詰という形で全国へ届け、食品ロスの削減と地域活性化を目的に開発した、“食 × 旅 × サステナビリティ”を融合させた商品。

受賞理由： 規格外野菜や未利用魚を缶詰化することで、フードロス削減と地域活性化を目指す優れたアイデアです。消費者参加型の啓発や教育連携も進め、サステナブル商品モデルとして今後の拡大や他地域展開、強いては廃棄問題解決への貢献が期待されます。

奨励賞

会 社 名 株式会社日本旅行

テーマ名： 「GREEN JOURNEY」

～とことん楽しむことがサステナブルにつながる新しい旅のスタイル～

取組概要： CO²の排出を削減し、地域の課題解決を目指す新しいサステナブルな旅のスタイルを推進。旅先まで往復の移動においては CO²を実質ゼロにするカーボン・オフセットプログラムを提供、旅先での移動は EV レンタカーを利用し、宿泊は環境に配慮した宿泊施設を選定して提供。

受賞理由： 産学官 14 社連携による全国規模のサステナブルツーリズム推進が評価されました。EV 活用やカーボンオフセット、地域体験を組み合わせ、CO²削減と地域活性化を両立する画期的な旅のスタイルを構築。旅する人が自然に地域貢献できる仕組みは、観光業界の新たなスタンダードとなる可能性を秘めています。